

**課題解決型高度医療人材養成プログラム
事業の概要と推進委員会からの主なコメント**

〔取組1〕医師・歯科医師を対象とした事業
（1）横断的な診療力とマネジメント力の両方を兼ね備えた医師養成
テーマ：病院経営支援に関する領域

		整理番号	4
申請担当大学名 (連携大学名)	東京医科歯科大学		
事業名	大学病院経営人材養成プラン		
事業責任者	医療・国際協力担当理事 田中 雄二郎		
事業の概要			
<p>本学 MMA コースでは、過去多くの病院長、事務長、大学病院幹部等が医療管理を学び病院現場にその成果をフィードバックしている。その実績と卒業生のネットワークを活かして病院経営戦略能力を備える医療人材の養成に取り組む。特に、本学の立地を活かし、首都圏の大学病院と連携して、受講生の獲得とケーススタディの事例収集を行い、実践的で実効性の高い人材養成プログラムを開発する。MMA コース科目から病院管理、財務管理、安全管理等に密接に関連する科目を選択して受講することができるとともに、首都圏大学病院等の幹部候補者を集め、幹部経験者にも参加いただき、相互の情報交換と大学病院経営のケーススタディを組み合わせることで、即戦力となる人材の養成を目指す。</p>			
推進委員会からの主なコメント ○：優れた点等、●：改善を要する点等			
<p>○財務・会計のみならず、組織論、医療の質管理などの科目も含まれており、教育内容が充実している。</p> <p>○教育内容が明確であり、教材の作成方法、受講者の確保も具体的で、予算の積算についても妥当性が高い。</p> <p>○既存の MMA コースの実績を活かすとともに、卒業生や首都圏大学病院等による相互の意見交換と大学病院経営のケーススタディを組み合わせる教育プログラムは期待できる。</p> <p>●外部評価は大学関係者だけでなく広い視野で評価できる外部人材を委員に加えるなど、より多角的な評価を実施できるよう改善が望まれる。</p>			